

がんばる県民共動グループ応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和																																									
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [] 政策 []			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H30 年度																																								
関連する県の計画等			[ふくい創生・人口減少対策戦略／福井県民社会貢献活動推進計画]																																																	
<p>[事業目的]</p> <p>本県の大きな課題である人口減少問題に対し行政と県民が共動により、幅広く事業を展開するため、地域の小規模団体が行うU・Iターンや人口減少対策関連事業を支援し、県民の社会貢献活動への意欲向上と活動内容の充実を図る。</p>																																																				
<p>[事業内容]</p> <p>U・Iターンの促進や地域外の方との交流により定住人口や交流人口を拡大させる次の事業を行う団体に対して助成</p> <p>○助成対象事業 ①地域外の方々を対象とした交流事業 ②複数の活動団体が共に行う新たなイベント・事業 ③従来の活動範囲を拡大し、県域や市町の単位を越えて実施する事業</p> <p>○助成対象者 県内団体・グループ（任意団体、NPO法人など）</p> <p>○支援額 上限300千円（補助率1/2）（5団体）</p> <p>○想定される取組み お試し居住施設を活用したライフセーバー移住体験企画の実施 都会の親子を受入れ、伝統食・自然体験交流ツアーの実施 異業種団体とのコラボによる福井の食・農のイベント開催 都市圏大学連携 学生の地域モニターツアー・都市圏大学での福井の発信イベントの実施 など</p>																																																				
<p>[予算額の推移等] （単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,592</td> <td style="text-align: center;">1,592</td> <td style="text-align: center;">1,592</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,135</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移				1,592	1,592	1,592			2月現計予算額の推移				1,135					決算額の推移													
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																												
当初予算額の推移				1,592	1,592	1,592																																														
2月現計予算額の推移				1,135																																																
決算額の推移																																																				
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>交流人口 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(150)</td> <td style="text-align: center;">(150)</td> <td style="text-align: center;">(150)</td> <td></td> <td rowspan="2">補助金を活用した事業（イベント）の参加者数 5団体×30人=150人</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">290</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>団体による取組件数 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(5)</td> <td style="text-align: center;">(5)</td> <td style="text-align: center;">(5)</td> <td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	交流人口 (目標)			(150)	(150)	(150)		補助金を活用した事業（イベント）の参加者数 5団体×30人=150人	実績			290				活動指標	団体による取組件数 (目標)			(5)	(5)	(5)			実績			5			
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																												
成果指標	交流人口 (目標)			(150)	(150)	(150)		補助金を活用した事業（イベント）の参加者数 5団体×30人=150人																																												
	実績			290																																																
活動指標	団体による取組件数 (目標)			(5)	(5)	(5)																																														
	実績			5																																																
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 15%;">国庫</th> <th style="width: 15%;">起債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">県内団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: center;">1,592</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,592</td> <td>事業実施方法</td> <td>補助</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>県1/2</td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県内団体	予算額	1,592				1,592	事業実施方法	補助							補助率	県1/2																	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県内団体																																													
予算額	1,592				1,592	事業実施方法	補助																																													
						補助率	県1/2																																													

事業評価

事業名	がんばる県民共働グループ応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>本県の大きな課題である人口減少問題に対しては、行政と県民が共働により、幅広く事業を展開する必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
県民								
他県の状況				前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況				
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
地域の小規模団体への支援 5団体					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

働く女性の活躍支援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	■ 政推枠 ビジョン [女性の元気が福井の元気]		政策 [女性の活躍応援]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等	[第3次福井県男女共同参画計画/ふくい創生・人口減少対策戦略]				<input type="checkbox"/> 県単		■ 補助金	経過年数		6 年		
						<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他					

[事業目的]

お茶の水女子大学と共同作成・実施する本県女性のためのリーダー育成研修「未来きらりプログラム」に女性を育成する立場にある管理職向けの『上司力養成コース』を新設し、企業における女性活躍をさらに促進する。また、女性社員が中心のプロジェクトチーム活動を支援することにより、女性が能力を発揮できる機会を増やし、より多くの企業が女性の意欲や能力を十分に引き出し、活かしていくよう促す。

[事業内容]

- (1) 「未来きらりプログラム」企業リーダーコースの実施 (予算額 2,007千円)
 [対象] 県内企業・団体に勤務するリーダー候補女性 30名
 [内容] ① お茶の水女子大学連携講座 ③ 企業が提示する新商品開発等の仮想課題に対する企画提案(6回)
 ② ビジネススキル講座(4回) ④ アラカルト講座(福井の地域特性に合わせた生活学習館で開催される講座を女性一人ひとりの実情に合わせて選択して受講)
- (2) 「未来きらりプログラム」製造業リーダーコースの実施 (予算額 1,234千円)
 [対象] 製造業に勤務する技術職・技能職のリーダー候補女性 10名
 [内容] ① お茶の水女子大学連携講座 および ② ビジネススキル講座 は、企業リーダーコースとの合同研修
 ③ ものづくりスキルアップ講座(6回) ・座学(ものづくり全体像の理解など) ・ロールモデルとなるような女性技術者との交流 ・現地研修(県内外の製造業企業)
- (3) ⑧ 「未来きらりプログラム」上司力養成コースの実施 (予算額 636千円)
 [対象] 企業リーダーコース、製造業リーダーコースの受講者の上司(管理職) 20名
 [内容] 女性社員の育成に携わる管理職のためのマネジメントスキル向上に向けた体系的な研修を実施する。
 ① マネジメントスキル講座(5回) ・管理職の役割の理解 ・コーチングスキル ・キャリア指導 等
- (4) 女性活躍プロジェクトチームの設置の支援 (予算額 500千円)
 新製品開発や働きやすい職場づくり、女性活躍への取組みなどについて、女性社員が中心のプロジェクトチームで検討を行う場合に、その活動に対して助成する。
 (支援額) 上限1社:100千円(10/10) (対象数) 5社
 (対象事業) 新規事業立案や新製品開発に向けた勉強会・視察、女性のキャリアアップを目的とした研修や交流会、働きやすい職場づくり 等

(単位:千円)

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由
当初予算額の推移	2,686	2,962	3,583	3,743	4,377	4,377		・平成28年度「未来きらりプログラム」に製造業リーダーコースを創設 ・平成29年度「未来きらりプログラム」に上司力養成コースを創設
2月現計予算額の推移	2,686	2,962	3,583	3,472				
決算額の推移	2,337	2,904	2,547					

[成果指標等の推移]

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠
成果指標 「未来きらりプログラム」参加企業および参加者の満足度 (目標)				(80%)	(80%)	(80%)		ふくい女性ネット参加企業および参加者へのアンケート調査(28年度から実施)結果による
活動指標 ふくい女性ネット参加者(「未来きらりプログラム」受講者数) (目標)	(30)	(30)	(30)	(40)	(40)	(40)		
	実績 33	実績 33	実績 32	実績 42				

[財源内訳・事業主体等]

区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、県内企業
予算額	4,377				4,377	事業実施方法	直営、補助
						補助率	10/10

事業評価

事業名	働く女性の活躍支援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>本県は女性の就業率や共働き率が全国トップクラスであるものの、女性の管理職比率は全国41位とまだまだ低い状況にある。そこで、女性が責任ある役割を担い、優れた能力を十分に発揮できるよう、女性活躍の重要性について企業トップや人事担当者の理解を深め、企業の取組を促進する必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内企業							
他県の状況	<p>○全国順位等 ※22年度国勢調査より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の就業率 50.9% (全国2位) ・共働き率 56.8% (全国1位) ・女性の管理職比率 11.73% (全国41位) <p>○先駆的な取組みとして注目され、他県にも同様の取組が拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県 (H26～ 女性エンパワーメント支援事業) ・富山県 (H25～ 煌めく女性リーダー塾) ・福岡県 (H24～ ふくおか女性いきいき塾) 	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・「未来きらりプログラム」企業リーダーコース受講者 32名 ・「未来きらりプログラム」製造業リーダーコース受講者 10名 ・女性活躍プロジェクトチーム支援事業補助金交付 5社 		<ul style="list-style-type: none"> ・「未来きらりプログラム」上司力養成コースの実施 		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

働く女性の負担軽減促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度	H33 年度
関連する県の計画等		政 策	[女性の活躍応援]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	■ 補助金		経過年数		
			[第3次福井県男女共同参画計画]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他					
[事業目的]												
<p>本県は、女性の労働力人口比率（52.2% 全国1位）、共働き率（56.8% 全国1位）が高く、女性の活躍が全国トップレベルである。一方、女性は家事等の負担が男性より大きい（1日の家事・育児時間 男性20分、女性2時間40分）。今後、さらに企業において女性がリーダーとして活躍するには、仕事・家事・育児をすべて担っている女性の負担軽減が不可欠であるため、家事代行サービスを活用した「家事の外部化」と、「夫婦でいっしょに家事を楽しむ」ライフスタイルを促進し、女性の負担軽減を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 企業の福利厚生制度への家事代行サービス導入 企業の福利厚生制度へ家事代行サービス（掃除、洗濯等）を導入するモデル企業を募集し、利用した感想や仕事や生活スタイルの変化をPRすることにより、家事の外部化を促進。 (内 容) ・モデル企業が子育て中の社員の「福利厚生制度」として、社員に家事代行サービスの利用補助券を発行 ・県はモデル企業に対し奨励金を支給するとともに、企業のサービス利用料負担の一部を助成 ・家事代行サービスを利用した女性社員にアンケートを実施し、仕事や生活スタイルの変化などをPR (対象企業) 3社 (利用対象) 子育て中の女性社員（末子が小学校6年生まで） (支 援 額) ・モデル企業に対する制度導入奨励金 1社当たり10万円 ・モデル企業の利用料負担に対する助成金 家事サービス利用料の1/4（上限：社員1人につき3,000円(2回分)） ※負担割合：利用者1/2、企業1/4、県1/4</p> <p>(2) グッド・パートナーシップ協賛事業の募集 県内の暮らしに関わるサービスを提供する企業や子育て支援団体等と連携し、夫婦でいっしょに楽しみながら家事を行うイベントを展開し、男性の主体的な家事参加を促進。 (実施団体) スーパーマーケット、料理学校、子育て支援団体、PTA、等 (内 容) 夫婦を対象とした家事に関わるイベントを開催する企業・団体に奨励金を支給 (支 給 額) 1団体あたり10万円 (件 数) 5件</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						2,629	2,629	2,629				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	家事代行サービス利用者数(延人数)	(目標)				(100)	(100)	(100)				
		実績										
活動指標	家事代行サービス活用モデル企業数	(目標)				(3)	(3)	(3)				
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、県内企業				
予算額	2,629				2,629	事業実施方法		直営、補助				
						補助率		1/4				

事業評価

事業名 働く女性の負担軽減促進事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
[事業の必要性・要求の背景]						
<p>福井県の女性は就業率が50.9%（全国2位）と高く、仕事と家事の両立に追われ、余暇の時間が全国と比べても少ない。（1日平均4時間49分 全国37位）女性がゆとりをもって、様々な分野でより活躍できるよう、男性の家事参加や家事の外部化を進めることにより、女性の負担軽減を進める必要がある。</p>						
[受益者]			[想定される受益者数]			
働く女性						
他県の状況	本県の有業の女性は、仕事や家事の時間が長く（全国7位）、ゆとりの時間が少ない（全国37位）状況である。（H23年度「社会生活基本調査」より）	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）	市町との連携状況				
[事業の評価]						
前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価				
		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

事業評価

事業名	企業の女性活躍推進事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>平成27年8月に「女性活躍推進法」が成立し、企業にはより積極的な女性活躍推進の取組が求められていることから、「ふくい女性活躍推進企業」に登録した企業をさまざまな形で支援し、企業の取組をバックアップすることが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内企業							
他県の状況	○全国順位等 ※22年度国勢調査より ・女性の就業率 50.9% (全国2位) ・共働き率 56.8% (全国1位) ・女性の管理職比率 11.73% (全国41位)	前事業の有無・実績					
関連事業の有無・役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
「ふくい女性活躍推進企業」制度継続拡大登録企業数 135社 (1月末現在)				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額
				■ 継続	□ 休止	□ 完了	
				□ 整理統合	□ 廃止	□ その他	

元気な女性起業家応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	■ 政推枠	ビジョン	[女性の元気が福井の元気]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 H30 年度	H30 年度
関連する県の計画等		政策	[女性の活躍応援]				<input type="checkbox"/> 県単	■ 補助金				
[事業目的]												
<p>自営業（起業者、家族従業者を含む）、専門職（クリエイター、料理人、美容師）など個人の能力や技術力を活かし活躍している女性（「ふくい元気女子」）の課題解決や新たな事業展開に向けた活動を応援し、一人ひとりの希望に合った働き方の実現を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 「ふくい元気女子」セミナー交流会の開催 ふくい元気女子のスキルアップや人脈づくりの場として、交流会を開催する。 (内 容) 県内で活躍する女性起業家の経験談・女子力アップ講座・グループワークによる意見交換 <グループワーク例> 仕事・活動状況の自己紹介、先輩女性との意見交換、今後取り組みたいこと 等 (参加者) 100名/回 (回 数) 1回</p> <p>(2) 女性の創業・起業サポート 女性創業希望者に先輩女性社長がアドバイスし、専門支援機関（産業支援センターや金融機関等）とともに創業支援をする。 (内 容) 月に1回程度、多種・多様な業種の女性社長による創業相談会 (参加者) 20名/回 (回 数) 4回</p> <p>(3) 女性グループ活動の支援 女性グループが経営課題の解決や新たな取り組みに向けた勉強会等の活動を行う場合、その活動に対して助成する。 (支援額) 1グループあたり上限100千円（10/10） (事業内容) ・新たに活動する女性グループ（設置後2年未満）が行う勉強会または交流会など ・既設の女性グループが新たに行う商品やサービス等の企画・開発、イベント開催など ・県内外のイベントに「ふくい元気女子」として出店する経費など (対象数) 15グループ</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				0	2,291	2,213	2,213		H28女性グループ支援に「ビジネス出展枠」を追加			
2月現計予算額の推移				1,691	1,788							
決算額の推移				1,181								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	新しく活動を始めた女性 グループ数 (目標)			(10)	(10)	(5)	(5)		ふくい元気女子応援事業補助金の交付団体のうち、新たに活動を始めた団体			
	実績			5	5							
活動指標	セミナー交流会参加者数 (目標)			(100)	(120)	(140)	(160)		セミナー交流会への新規参加者（実数）の累積数			
	実績			132	207							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、民間団体				
予算額	2,213				2,213	事業実施方法		直営、補助				
						補助率		10/10				

事業評価

事業名	元気な女性起業家応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p><首都圏在住女性へのインタビュー調査結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京への進学後は、Uターン意思が明確にないと県内企業の情報は素通りしてしまうので、高校時代までの刷り込みが必要。 ・親などが勤める企業や教員、公務員、報道機関等以外に福井でどんな仕事の選択肢があるか思いつかない。 ・30代になると、東京で培った経験や人脈を活かして、福井での起業に意欲を持つ。 							
[受益者]				[想定される受益者数]			
自営業・専門職（女性）							
他県の状況	○女性の社長数（出典：帝国データバンク） 2004年 福井県：470名 女性社長比率：4.99% 2014年 福井県：825名 女性社長比率：7.35% 女性社長比率ランキング 福井県第27位 女性社長比率上昇ランキング 福井県第7位 人口あたりの女性社長数（推計） 福井県第1位	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・「ふくい元気女子」セミナー交流会の開催 9/1,9/13,9/30 第1回参加者43名 第2回参加者33名 第3回参加者62名		・セミナー開催は3回から1回へ ・セミナーにより培われた人脈・ネットワークを活用して、新たに女性社長による定期相談会を開催		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

女性活躍市町応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課		課長名	藤丸 伸和
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等		政策 [女性の活躍応援]			<input type="checkbox"/> 県単		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金	経過年数		3 年		
			[第3次福井県男女共同参画計画]				<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他				
[事業目的]												
地域経済の活性化を図るため、各市町の実情に応じて行う女性の活躍推進に資する取組を支援することにより、地域における関係団体の連携を促進し、地域における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進する。												
[事業内容]												
市町が行う下記の事業に対し、国の交付金を交付する。												
(1) 対象事業 地域における関係団体、企業等が連携した上で行う、女性活躍の推進に資する取組												
(2) 要件												
① 市町、地域経済団体、地域金融機関など多様な主体による連携												
② 市町における女性活躍の推進に関する施策についての計画の策定												
③ 事業実施による効果の検証および今後の課題の整理												
(3) 補助率および交付上限額												
補助率 1/2 <内閣府 地域女性活躍推進交付金>												
上限額 2,500千円(事業費5,000千円)												
[積算] 福井市、越前市の2市が申請検討中 ⇒ 市町上限 2,500千円×2市分												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移			6,400	4,000	5,000			※予算額は各市町の申請状況により決定				
2月現計予算額の推移			6,400	4,000								
決算額の推移			4,314									
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標								国が市町の取組を直接的に支援する事業であるため、県としては成果指標を定めない				
活動指標	採択市町数			2	1							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体						
予算額	5,000	5,000			0	事業主体	市町					
						事業実施方法	間接補助					
						補助率	国1/2					

事業評価

事業名	女性活躍市町応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
内閣府の地域女性活躍推進交付金を県内各市町が執行するにあたり、県で予算措置が必要。								
[受益者]				[想定される受益者数]				
市町								
他県の状況				前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況				
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
福井市 「輝く女性の未来予想図応援事業」 ・総事業費 4,698,000円（うち交付金 3,758,000円）					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

男性の家事促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等	<input type="checkbox"/>	政策	[女性の活躍応援]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
[事業目的]												
<p>男性が「家事チャレンジ検定」で家事の基本的な知識をクイズ形式で学ぶことで、実際に家事を実践するきっかけとし、家族が協力して家事を行う機運を高めることを目的とする。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 「家事チャレンジ検定」の実施</p> <p>① 筆記試験（年2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでの通年受験とイベント時の出張受験コーナーの設置 イベント：きらめきフェスティバル、まなびフェスティバル、味の祭典などでの出張受験実施を想定 ・成績優秀者30名に県産品を贈呈 <p>② ふくいカジダンの発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジの実践を自発的に発信する核となる男性を募集し、FaceBookやポータルサイトでの家事チャレンジ実践の発信 ・実践の発信回数が5回以上の方に「ふくいカジダン認定エプロン」を贈呈 												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移	3,184	423	725	652	558	558		<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度 イベント廃止 ・平成29年度 実技検定廃止 				
2月現計予算額の推移	3,184	423	725	652								
決算額の推移	2,909	415	566									
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	「家事チャレンジ検定」 によって家事頻度が増えた 男性の割合		(目標)	(50%)	(50%)	(50%)		「家事チャレンジ検定」男性リピート受験者のうち、アンケートで「家事の頻度が増えた」と回答した人の割合				
			実績	46%								
活動指標	家事チャレンジ受験者数		(目標)	(700)	(900)	(1,000)	(1,000)	(600)	(600)			
			実績	756	948	1,279	545					
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	558				558	事業実施方法	直営					
						補助率						

事業評価

事業名	男性の家事促進事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>福井県の女性は就業率が50.9%（全国2位）と高く、仕事と家事の両立に追われ、余暇の時間が全国と比べても少ない。（1日平均4時間49分 全国37位）女性がゆとりをもって、様々な分野でより活躍できるよう、男性の家事参加のきっかけづくりを行う必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
男性（および配偶者等の女性）				1,000人			
他県の状況	本県の有業の女性は、仕事や家事の時間が長く（全国7位）、ゆとりの時間が少ない（全国37位）状況である。（H23年度「社会生活基本調査」より）			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）			市町との連携状況			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・家事チャレンジ受験者数 H27 1,279人		・実技検定を廃止		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	94千円
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくい女性活躍支援センター強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課		課長名	藤丸伸和
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H19 年度	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等		政 策 [女性の活躍応援]			<input type="checkbox"/> 県単		□ 補助金	経過年数		11 年		
[第3次福井県男女共同参画計画/ふくい創生・人口減少対策戦略]												

[事業目的]
働く女性の悩みを一つの窓口で解決できるよう、ふくい女性活躍支援センターを設置し、再就職・育休復帰支援機能を中心に強化し、女性リーダーの出やすい社会づくりを推進する。

[事業内容]

- ①キャリア相談員の配置
 - ・女性キャリア相談員を配置し、電話や面接による一般相談を実施
- ②マッチングアドバイザーの配置
 - ・幼稚園、ショッピングセンターなどで就職を希望する女性を確保し相談窓口へ誘導、マッチングを実施
 - ・就職を希望する女性に対して再就職支援セミナーを実施（年4回）
- ③求人情報の提供
 - ・インターネットでの求人情報検索コーナーの設置
- ④保育所と子育て支援情報の提供
 - ・保育士の資格を持つ保育コンシェルジュの設置（週3日）
- ⑤就職支援指導員（チーフコーディネータ）の配置
 - ・職業紹介事業所の支援、求人開拓に向けた企業の情報収集、求職者への情報提供、マッチングの実施
- ⑥専門機関の出張相談窓口の開設
 - ・福祉介護の仕事相談等（月2回）
- ⑦企業との個別面談会の実施（年2回）

[予算額の推移等] （単位：千円）

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由
当初予算額の推移	3,519	13,757	11,848	11,970	12,338	12,338		
2月現計予算額の推移		7,040	11,848	11,970				
決算額の推移	3,188	10,120	11,480					

[成果指標等の推移]

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠
成果指標 女性活躍支援センターの 支援による就職者数	(目標) 実績	(50) 38	(100) 88	(100) 88	(100) 88	(100) 88	(100) 88	
活動指標 女性活躍支援センターへ の相談者数	(目標) 実績	(750) 215	(1,100) 629	(1,100) 1,073	(1,100) 1,073	(1,100) 1,073	(1,100) 1,073	

[財源内訳・事業主体等]

区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県
予算額	12,338				12,338	事業実施方法	委託
						補助率	

事業評価

事業名	ふくい女性活躍支援センター強化事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>女性が活躍するには、女性が地域や社会で責任のある役割を担い、優れた能力を十分に発揮できる社会づくりを推進することが不可欠である。働く女性、働きたい女性を支援するため、相談から就労まで、働く女性の悩みをワンストップで支援できる「ふくい女性活躍支援センター」の必要性は高い。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
再就職・育休復帰を希望する女性				25～44歳の就労したい女性8,000人、育児休業中の女性2,400人（H25データ）				
他県の状況				前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 男女共同参画学習事業 （役割分担） 再就職に向けた知識や情報を学ぶ機会を提供するため、女性活躍支援講座を当該事業で実施 ふくい女性活躍支援センター強化事業では、具体的に再就職するための、情報提供、相談、マッチング機能を持つ。			市町との連携状況	市町の子育てサービス、保育所の空状況の情報収集			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
平成27年9月からインターネットでの求人情報検索コーナーを設置したことにより、活動実績である相談件数1.4倍に増加、成果実績である就職者数も88人の実績を得た。					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

地域の縁結びさん応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業 区 分	■ 国庫 ■ 県単 □ その他	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的] 地域においてボランティアで縁結び活動をする方を登録、活動を支援する。新たに若者の結婚支援に必要な知識と技術を習得する「ふくい縁結び学校」を開講し、若者の出会い・結婚を創出する。												
[事業内容] ・地域の縁結びさんの登録 登録証・名刺等の発行。 ・縁結びさん募集説明会・研修会開催 縁結びさん募集の説明会とともに結婚を望む若者のサポート法などの研修会を実施し、縁結びさん募集および資質向上を図る。 ・地区別情報交換会の開催 地域の縁結びさんの地区別グループを編成し、各地区で相談者のマッチングを行う情報交換会を年4回程度開催。 ・出張相談会の開催 地域の縁結びさんによる出張相談会を年間8回開催。 ・ふくい縁結び交流室運営 ふくい縁結び交流室において定例相談会や情報交換会を開催。 ・ 新 「ふくい縁結び学校」開校 縁結びさんが結婚支援に必要な知識と技術を習得するための連続講座「ふくい縁結び学校」を開講。 ・活動費の支援 縁結びさん個人や縁結びさん有志の団体によるグループに対し、活動費の一部を支給。 ・地域の縁結びさん活動促進 地域の縁結びさんに対し、成婚実績1回あたり県の特産品など(5,000円分)を贈呈												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		128	2,298	5,139	3,895	7,325	7,325	7,325	H27にポスター等による広報費を計上 H29に「ふくい縁結び学校」開講経費を計上			
2月現計予算額の推移		128	2,298	5,139	2,264							
決算額の推移		124	1,156	3,844								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	成婚数	(目標)	(75)	(100)	(120)	(100)	(80)	(80)	(80)	結婚相談所、地域の縁結びさんのなど県の支援策による成婚数		
		実績	75	100	74							
活動指標	地域の縁結びさん登録者数	(目標)			(120)	(170)	(220)	(240)	(260)			
		実績	38	96	148							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	7,325	7,165			160	事業実施方法	直営					
						補助率						

事業評価

事業名	地域の縁結びさん応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成27年の平均初婚年齢も男性30.6歳、女性28.9歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）				
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H22年総務省・国勢調査） 福井県 男性15.83%（4位） 女性5.64%（1位） 全 国 男性20.14% 女性10.61% ・平均初婚年齢（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.6歳（16位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.5%（30位） 全 国 5.1% 	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）	市町との連携状況	婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供 市町広報誌での広報					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
(H28年度) ・9月末現在登録者数167名 ・地区別情報交換会(年12回)、講習会(年2回)開催 ・県内各地で計12回の出張相談会開催		・結婚支援に必要な知識と技術を習得するための「ふくい縁結び学校」を開講。			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

職場の出会い応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業 区分	■ 国庫 □ 県単 □ その他	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的]												
未婚化・晩婚化が進行していることから、より一層の若者の出会いの応援が必要であるため、「ふくい結婚応援企業」を登録し、企業内で従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」の設置等により、職域での縁結び活動を拡大する												
[事業内容]												
<p>(1) 職場の縁結びさんの設置 (200千円) 「ふくい結婚応援企業」を登録し、企業内で従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」を設置する。また、職場の縁結びさん対象の交流会・研修会を開催し、本県の結婚の現状を学ぶとともに、独身者交流会(合コン)の設定等を行ってもらう。 (ア) 対象者：30～40代後半の既婚者 (イ) 役割：①県から送付される婚活カフェメールなどの婚活イベント情報を、社内の若手従業員に提供 ②複数企業の職場の縁結びさん同士が連携し、交流会等を開催 ③お見合い相手の紹介</p> <p>(2) 職場の縁結び普及員の設置 (250千円) 「ふくい結婚応援企業」の登録を働きかける「職場の縁結び普及員」を設置する。 (ア) 職場の縁結び普及員 商工会議所関係者などの個人5名(嶺北3人・嶺南2人) (イ) 業務内容：①企業に対する職場の縁結びさんの設置働きかけ ②職場の縁結びさんと連携した企業間交流会の開催 ③活動実績の報告(職場の縁結びさん人数、交流会開催回数、カップル成立数、成婚数など)</p> <p>(3) ふくい結婚応援企業交流会 (3,239千円) ふくい結婚応援企業等の若手社会人(35歳までの独身者)を対象に、県内で活躍する経営者ご夫婦を訪問し、そのビジネスモデルとライフスタイルを学ぶとともに、企業体験とワークショップを通じた自然な出会いの機会を創出するセミナー実施 内容：ビジネスセミナー・ワークショップ、体験(ものづくり、農作業等)、ライフデザインセミナー 回数：県内各地で10回</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移			1,695	1,683	3,689	3,689		H29～「ふくい結婚応援企業交流会」の開催				
2月現計予算額の推移			1,695	492								
決算額の推移			513									
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	交流会参加者数	(目標)			(700)	(700)		企業内外の独身者交流会参加者数				
		実績	447									
活動指標	「結婚応援企業」登録数	(目標)	(30)	(150)	(230)	(260)						
		実績	100									
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県・民間事業者				
予算額	3,689	3,689			0	事業実施方法		直営・一部委託				
						補助率						

事業評価

事業名	職場の出会い応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成27年の平均初婚年齢も男性30.6歳、女性28.9歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）				
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H22年総務省・国勢調査） 福井県 男性15.83%（4位） 女性5.64%（1位） 全 国 男性20.14% 女性10.61% ・平均初婚年齢（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.6歳（16位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.5%（30位） 全 国 5.1% 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）	市町との連携状況	婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・職場の縁結び普及員5名 ・ふくい結婚応援企業133社（9月末現在） ・職場の縁結びさん228名（9月末現在） 		<ul style="list-style-type: none"> ・結婚応援企業の独身従業員の出会いの機会を増やすため、ビジネスワークショップやライフプランセミナー、体験交流などを行う「ふくい結婚応援企業交流会」を開催 			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

事業評価

事業名	結婚につながる実践力向上事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成27年の平均初婚年齢も男性30.6歳、女性28.9歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）			
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H22年総務省・国勢調査） 福井県 男性15.83%（4位） 女性5.64%（1位） 全 国 男性20.14% 女性10.61% ・平均初婚年齢（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.6歳（16位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.5%（30位） 全 国 5.1% 	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有	事業名	婚活力アップ応援事業 （実績） H24~H25実施 H25実績 婚活力アップセミナー（県内4会場）と交流会1回（全5回） 計174名参加		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名	市町との連携状況	婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29度の変更点		事業評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・15団体計18事業に補助 ・288名参加 カップル50組成立 		<ul style="list-style-type: none"> ・新たな団体による事業実施を働きかけ、実施団体の増加を図る。 		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

県民・メディア参加型結婚ポジティブキャンペーン

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業区分	■ 国庫 □ 県単 □ その他	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度 H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]											
県民への発信力のあるメディアやイベントを活用して、結婚や家族の良さを発信することにより、若者が結婚について前向きに考える機運を醸成する。											
[事業内容]											
<p>(1) 「ハッピー・デート」プロジェクト（4,068千円） 老若男女がカップルで活動することを当たり前とする機運を醸成し、官民でその実践を支援することにより、文化・風習として根付かせ、若者のカップル誕生促進につなげる。 ・カップル向けに割引や特典などのサービスを設ける店舗（ハッピー・デート協賛店）の募集、ホームページでのPR ・協賛店登録証、テーブルに設置するPOP等の配布（目標登録店舗数 200店舗増） ※協賛店のサービス例：1ドリンクサービス、料金の割引、来店プレゼント など</p> <p>(2) 結婚ポジティブキャンペーン（4,255千円） 県民への発信力のあるメディアを活用して結婚や家族の良さをPRし、結婚や家族形成への機運を醸成する。 ・平成28年度に作成した結婚応援CM（5秒×3本）を映画館において放映 上映館：5館（福井シネマ、テアトルサンク、福井コロナ、鯖江・敦賀アレックスシネマ） 期間：6～8月、11～1月（3か月間×2回、計6か月間） ・その他、県の広報番組、ハピテラス大型ビジョン、市町のCATV等を活用して放送</p>											
[予算額の推移等] （単位：千円）											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移				9,250	11,427	8,323	8,323		H28～ 「ハッピー・デート」プロジェクト開始に伴う初期整備		
2月現計予算額の推移				9,478	11,427						
決算額の推移				9,471							
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	CMを見て良いイメージを持った人の割合	(目標)		(70%)	(70%)	(70%)	(70%)		映画館でのアンケート調査結果による		
		実績		72.7%	64.8%						
活動指標	CM放送回数	(目標)		(5,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)		映画館CM放映回数（15秒換算）		
		実績		4,243	14,322						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県			
予算額	8,323	8,323				事業実施方法		委託			
						補助率					

事業評価

事業名	県民・メディア参加型結婚ポジティブキャンペーン	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成27年の平均初婚年齢も男性30.6歳、女性28.9歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）			
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H22年総務省・国勢調査） 福井県 男性15.83%（4位） 女性5.64%（1位） 全 国 男性20.14% 女性10.61% ・平均初婚年齢（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.6歳（16位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.5%（30位） 全 国 5.1% 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・「ハッピー・デート」協賛店 登録133店舗 ・「ハッピー・デート」イベント開催奨励 1団体 ・11月にテレビCM270本放送 ・6~8月、11~1月に県内映画館5館で上映 ・11月から「家族のあったかムービー」公開（9月末現在） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ハッピーデート協賛店の登録を増やし、恋人や夫婦で出かけることが当たり前となる文化を根付かせる。 ・民放2局でのテレビCMの放映をやめ、より1回当たりのインパクトが強い映画館での放映に特化する。 ・市町のCATVや若者が集まる県内の各種イベントでの放映により、一層のキャンペーンの浸透を図る。 		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 3,104千円

結婚支援市町応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業 区 分	■ 国庫 □ 県単 □ その他	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度 H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等		[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的] 市町における様々な出会いの機会の創出や、結婚・子育てに温かい社会づくり・機運の醸成に関する取組みを支援することにより、結婚を希望する若者を応援する。											
[事業内容] 市町が行う下記の事業に対し、国の交付金を交付する。 ①「ニッポン一億総活躍プラン」に掲げられた新たな取組等であって、緊急的に支援すべき事業 （ア）「ニッポン一億総活躍プラン」に掲げられた結婚支援に係る新たな事業 … 総合的な結婚支援等 （イ）「ニッポン一億総活躍プラン」を推進するための地域の体制整備や人材育成に係る先進的な事業 … 自治体間連携を伴う結婚支援等 ・補助率 ア 10/10 イ 3/4 <内閣府子ども・子育て本部 平成28年度補正予算「地域少子化対策重点推進交付金」> ・交付上限額 1市町当たり15,000千円 ※「企業、団体等による取組みを含めた総合的な結婚支援」を実施する場合は、22,500千円 ②内閣府が優良と認めた事例（優良事例）を実施する事業 （ア）結婚支援事業の優良事例（例） ・マリッジサポーターの育成、組織化、交流体制の構築等 ・データを活用したマッチングシステムの構築等 ・企業、団体等における独身従業員等の交流の推進等 など （イ）結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成に関する事業の優良事例（例） ・男性の家事・育児参画を促すための機運醸成 等 ・補助率 1/2 <内閣府子ども・子育て本部 平成29年度予算「地域少子化対策重点推進交付金」> ・交付上限額 1市町当たり7,500千円（事業費ベース15,000千円）											
[予算額の推移等] （単位：千円）											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移					5,522	4,522			※予算額は各市町の申請状況により決定		
2月現計予算額の推移					3,000						
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	(目標) 実績								国が市町の取組を直接的に支援する事業であるため、県としては成果指標を定めない		
活動指標	採択市町数 (目標) 実績				(1) 1	(1)					
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	市町				
予算額	4,522	4,522			0	事業実施方法	間接補助				
						補助率	国10/10、3/4、1/2				

事業評価

事業名	結婚支援市町応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成27年の平均初婚年齢も男性30.6歳、女性28.9歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）				
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H22年総務省・国勢調査） 福井県 男性15.83%（4位） 女性5.64%（1位） 全 国 男性20.14% 女性10.61% ・平均初婚年齢（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.6歳（16位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.5%（30位） 全 国 5.1% 	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）	市町との連携状況	当事業は、市町への関節補助事業である ・福井市 3,322千円（①補助率10/10） 出愛 恋々（であいこいこい）応援事業 ・小浜市 1,200千円（①補助率10/10） OBABAで愛（出会い）応援事業 ・あわら市 1,000千円（①補助率10/10） 縁結び推進事業					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
・交付決定 1件（小浜市）					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

結婚新生活支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H28 年度 経過年数 2 年	事業終了予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]											
経済的理由で結婚に踏み出せない低所得者を対象に、結婚に伴う新生活を経済的に支援する市町に対して補助を行う。											
[事業内容]											
市町が行う下記の事業に対し、国の交付金を交付する。											
(1) 対象事業											
・世帯年収300万円未満の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト（新居の住居費、引越費用）を支援する事業											
※ただし、奨学金を返還している世帯は、奨学金の年間返済額を世帯年収から控除											
・支援額の上限 180千円／1世帯											
※結婚祝い金のための現金や金券等の支給、地域優良住宅の家賃低廉化に係る国の支援対象となる部分については対象外とする											
(2) 補助率 3/4 <内閣府子ども・子育て本部「結婚新生活支援事業費補助金」>											
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				0	540						
2月現計予算額の推移				540							
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標								国が市町の取組を直接的に支援する事業であるため、県としては成果指標を定めない			
	(目標)										
活動指標	採択市町数			(1)	(1)						
				1							
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	市町				
予算額	540	540			0	事業実施方法	間接補助				
						補助率	国3/4				

事業評価

事業名	結婚新生活支援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成27年の平均初婚年齢も男性30.6歳、女性28.9歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）				
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H22年総務省・国勢調査） 福井県 男性15.83%（4位） 女性5.64%（1位） 全 国 男性20.14% 女性10.61% ・平均初婚年齢（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.6歳（16位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.5%（30位） 全 国 5.1% 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）	市町との連携状況	当事業は、市町への間接補助事業である ・高浜町 540千円（補助率3/4） 高浜町結婚新生活支援事業					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
・交付決定 1件（高浜町）					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

出会い応援体制づくり事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H25 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]											
企業等民間団体との協力により未婚者の交流の場づくりを促進し、若者の出会いのチャンスを増加させる。											
[事業内容]											
<p>(1) 「ふくふく出会い応援会議」の開催（年2回） 実践力向上事業で実施した取組みの事例研究会を開催し、交流会を実施する民間団体等で好事例を共有することにより、今後、より質の高い交流会開催を目指す。 【出席者】ふくふく出会い応援団の構成団体（例：ホテル、企画会社、各商工会議所および市町）</p> <p>(2) 出会い創出支援推進事業 結婚応援企業の登録促進のための企業訪問、関係団体との連携などにより、出会い創出支援事業を推進する。</p>											
（単位：千円）											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移				224	575	495	495		※ふくふく出会い応援団開催費 H25（223千円）、26年度（224千円）別事業で計上		
2月現計予算額の推移				1,024	575				H28から結婚支援推進会議開催		
決算額の推移				899					H29から結婚支援推進会議の開催を4回→2回に縮小		
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	イベント開催件数 (目標) 実績				(230)	(230)	(230)		「ふくい婚活カフェ」掲載イベント件数		
		177	231	278							
活動指標	会議開催数 (目標) 実績	(2)	(1)	(4)	(4)	(2)	(2)				
		2	2	4	2						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県			
予算額	495				495	事業実施方法		直営			
						補助率					

事業評価

事業名	出会い応援体制づくり事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成27年の平均初婚年齢も男性30.6歳、女性28.9歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）				
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H22年総務省・国勢調査） 福井県 男性15.83%（4位） 女性5.64%（1位） 全 国 男性20.14% 女性10.61% ・平均初婚年齢（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.6歳（16位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H27年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.5%（30位） 全 国 5.1% 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	市町も応援団構成団体としてイベントの情報発信、応援会議での意見交換等を実施					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
(H28年度) ・応援団によるイベント1回開催 ・参加人数15名 カップル2組成立		・職場の縁結びさんを通じた結婚支援について意見交換を行う。 ・出会い創出事業を推進するため、企業・関係団体との連携を強化する。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	